



鉄小だより

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kurogane/> 横浜市立鉄小学校

「3年ぶりに」

校長 玉置 恭美

今年の夏休みは、「3年ぶりに、、、」という解説で始まるニュースピックを多く耳にしました。数万人規模で行われる夏祭り、大規模な花火大会、まん延防止重点措置下でない旅行や帰省など、「3年ぶりに」楽しんだ人も多かったのではないのでしょうか。

鉄小学校校庭を会場とした、鉄町内会の夏まつりも3年ぶりに開催されました。当日に向け、地域の方々が準備をされて、盆踊り用のやぐら、テント、提灯など、本当に久しぶりに見る夏祭りの風景でした。感染防止対策を施した実施で、綿あめ、焼きそば



などの縁日ならではの食べ物はありませんでしたが、校庭にたくさん集まった児童、卒業生、保護者・地域の皆さんたちの笑顔あふれるお祭りとなりました。

「たくさん買いました」と色とりどりの浴衣を着て、光るブレスレットを見せてくれた女子の児童たち。「ずーっと並んでいたのに、売り切れだった」と悔しがる子もいました。友達や先生と会って、歓談する元気な児童の姿や、「ソーラン節」をともに勇壮に踊る卒業生と在校児童たち、そして青葉音頭の輪。鉄小学校を中

心とした地域のつながりをとても強く感じた一日でした。

6月末、3年ぶりにみたけ台中学校ブロックで実施された、「地区懇談会」で小学生・中学生の代表、保護者、地域の皆さんが、小グループで、話し合いました。「コロナ禍で地域のお祭りがなくなって寂しい」という児童の意見がありました。子どもたちの願いを叶えたいという地域の皆様の思いが、この夜、夜間照明に照らされた校庭でキラキラ光っているようでした。

夏休みを終え、元気な声、素敵な挨拶が響き渡る鉄小学校です。安全、安心に留意し、健康で元気な学校生活を送っていきます。ご支援・ご協力、そして児童たちの見守りを今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

